

令和 3 年 7 月 2 6 日作成

医療・介護関係者の情報共有について  
～情報通信機器を用いたカンファレンス等～

## 1 経緯

医療・介護関係者の情報共有が求められる中、新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療機関と介護施設の連携、例として、退院時共同指導料にかかる退院時のカンファレンス（3者以上：保険医、看護師、ケアマネジャー等）の開催が困難になっています。

平塚市内の3病院（平塚共済病院・平塚市民病院・済生会湘南平塚病院）において、退院時のオンラインカンファレンスの導入を研究中ですので、状況を報告いたします。

## 2 現状

退院時におけるオンラインカンファレンスの対応状況

	状況	(備考)
平塚共済病院 (病床数 441 床)	導入準備中	※1 模擬カンファレンス実施 (3月) ホスト(主催): Cisco Webex(シスコ ウェブ エックス)
平塚市民病院 (病床数 416 床)	研究中	—
済生会湘南平塚病院 (病床数 176 床)	本番実施	※2 オンラインカンファレンス 1 件実施 (6月) ホスト(主催): Zoom(ズーム)

## ※1 模擬カンファレンスについて（平塚共済病院）

従来の対面式カンファレンスと並行して、この状況下に即したオンラインカンファレンスの実現を目指し、関係者が仕組みを理解するため平塚共済病院で模擬カンファレンスを実施（令和3年3月）。今後は準備が整い次第、本番実施予定。

## 【協力依頼先】

- ・平塚共済病院（ホスト）
  - ・昭和クリニック
  - ・ひらつか地域介護システム会議 居宅介護支援連絡会（結）
  - ・ひらつか地域介護システム会議 訪問看護連絡会（あいつぐ訪問看護リハビリテーション）
- ※平塚市と平塚市在宅医療・介護連携支援センターで模擬の開催を支援

## ※2 オンラインカンファレンスの本番実施について（済生会湘南平塚病院）

済生会湘南平塚病院で本番実施（令和3年6月）。今後も必要に応じ、実施予定。

病院側：本人、家族、理学療法士、医療ソーシャルワーカー

在宅側：ケアマネジャー（市外居宅介護支援事業所）

以 上

（事務担当は平塚市 地域包括ケア推進課 医療・介護連携推進担当）